

環境月間・不法投棄防止パトロール実施 29年目を迎える

6月5日は「環境の日」です。これは、1972年6月5日からストックホルムで開催された「国連人間環境会議」を記念して定められたものです。国連では、日本の提案を受けて6月5日を「世界環境デー」と定めており、日本では「環境基本法」（平成5年）が「環境の日」を定めています。

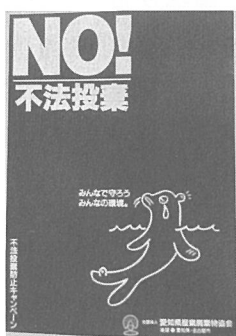
我が国では、環境庁の主唱により、平成3年度から6月の一か月間を「環境月間」（昭和48年度～平成2年度までは、6月5日を初日とする「環境週間」）とし、全国で様々な行事が行われています。
(環境省 HP より引用)

当協会は、時を同じく平成5年より不法投棄防止パトロールを開始しました。当時は環境問題に対する関心の高まりや一部の業者による不法投棄事件等の影響を受け、産廃業界は社会的な風評被害を受けることもありましたが、産業廃棄物処理業者の信頼の回復を図るため、「環境月間」に不法投棄防止キャンペーンを行うなどの啓発活動に取り組みました。

この数年のコロナ禍の「環境月間」は、各支部において随時に単独で担当地区を見回るなどの努力を積み重ねてきましたが、本年より感染状況が落ち着いたこともあり多くの支部がパトロールの実施、メディアでの周知活動を行い、2030年SDGsのゴールを目指した活動に拍車がかかりました。

社会状況に合わせた地道な活動ですが、平成5年からスタートした不法投棄防止パトロールのコンセプトは、現在のSDGsの志と同じ思いであったことが当時の資料からうかがわれます。また、パトロールの結果報告や通報等は行政との連携において効果を上げており地域の環境保全に貢献しております。

当時の不法投棄防止パトロールの
キャンペーンポスター



尾張西支部：平成27年6月 不法投棄防止パトロール、担当地区に集合した支部会員



尾張北支部：平成27年6月 不法投棄防止パトロール報告会



尾張南支部：令和元年5月 不法投棄防止街頭キャンペーンでノベルティ配布活動



名古屋支部：平成28年5月 金山駅連絡通路橋での不法投棄防止キャンペーン

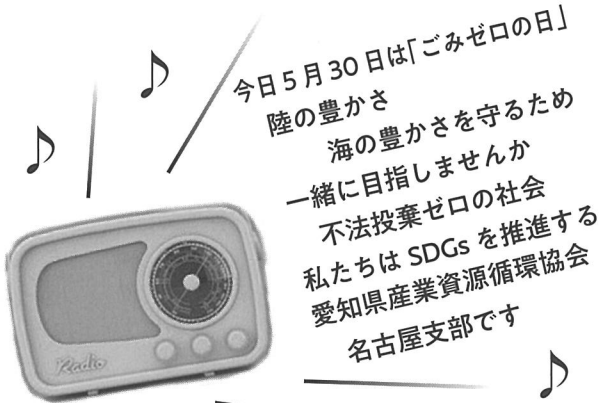


西三河支部：平成27年6月 不法投棄防止パトロール報告会



東三河支部：平成28年6月 不法投棄防止パトロール後、行政の方を交えての報告会

SUSTAINABLE
DEVELOPMENT
GOALS



東海ラジオ 1332kHz / 92.9MHz

名古屋支部（永井弘児支部長）では、5月30日「ごみゼロの日」に合わせて不法投棄防止の啓発をラジオ放送しました。

同日、東海ラジオ放送の「OH! MY CHANNEL!」の番組テーマは、「ごみゼロの日」にちなみ、（一社）愛知県産業資源循環協会（以下「愛産協」という。）3階会議室から生中継が午後2時30分から行われ、東海ラジオ放送の石川由香里レポーターが山本英之副支部長にインタビューを行いました。

ラジオ放送では、一般廃棄物と産業廃棄物の違い、愛産協とは何をしている団体なのか、廃棄物の適正処理とは、リサイクルについて、ごみの不法投棄防止の取り組み等、について石川レポーターの問いかけに、山本副支部長が答えました。



後列 小野島常夫委員（ヤマケン（株））
前列左から 新美三良常務理事（（有）三洋サービス）、平野範之会計（フルハシEPO（株））、清水善実前支部長（（株）シミズ）、浅井明利副支部長（（有）浅井商店）、山本英之副支部長（明倫運輸（株））、石川由香里レポーター（東海ラジオ放送（株））



ラジオ生中継の山本副支部長と石川レポーター

他にも名古屋支部が中心となって長年活動を続けている行政関係と連携した「藤前干潟不法投棄ごみ撤去」（令和2年実施、以降コロナ禍により中止となったが、本年度再開の予定。）について、愛産協の活動「愛知県内54市町村との災害協定の締結」について、「災害廃棄物処理対策に関する特別委員会」による、台風19号による千曲市災害廃棄物処理の支援について等、多くの事業活動を紹介することができました。

当日（令和4年5月30日（月））は、東海ラジオの放送内で、スポットCM『今日5月30日は・・・愛知県産業資源循環協会名古屋支部です。』を20回（1時間に2回放送）流していただきましたので、作業中にラジオを聞いている会員の皆様のお耳にも届いていることと思います。

今回のラジオ放送は平野委員（フルハシEPO（株））のご尽力にて実施される運びとなりました。また、山本副支部長は初めてのラジオインタビューにも関わらず、緊張されることなく愛産協及び名古屋支部の取組について、リスナーの方に伝えられました。

初めてメディアを活用した不法投棄パトロール事業の新しい展開は、一般の方へ産業廃棄物について正しく理解をしていただく良い機会であり、広く周知していただける広報活動として、新しいチャレンジは成功しました。

生活ごみが田畑や高架下等に多数不法投棄

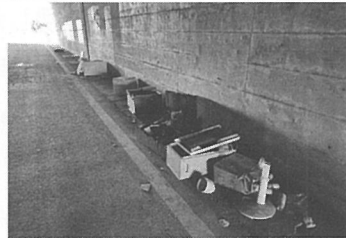


実施日：令和4年6月10日
実施場所：一宮市千秋町天摩田之端
周囲は田畑
凡その量：約3m³
(昨年同場所にごみが不法投棄されていた。)

実施日：令和4年6月3日
実施場所：津島市鹿伏兔町東清水付近
田や畑の多い地区地の農道
凡その量：約2m³
(放置された盛り土の前に不法投棄)



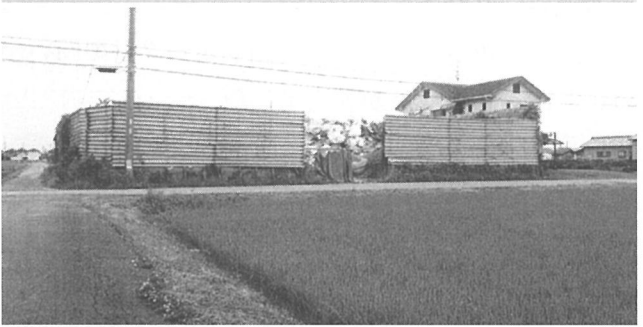
実施日：上記同日
実施場所：一宮市千秋町小山下田
名神高速道路高架下
凡その量：約2m³
(高架下通路に不法投棄)



実施日：令和4年6月13日
実施場所：津島市下切町中割地区
2級河川日光川付近の用水路横の空き地
凡その量：約2m³
(定点観測地点。前回とごみの種類が変わった)



実施日：令和4年6月17日
実施場所：あま市金岩
塀で囲われストックヤードのような所
凡その量：莫大な量
(昨年訪問、状況変わらず)



令和4年度 不法投棄防止パトロール報告会

◆開催日：令和4年7月6日 ◆開催場所：グリーンパレス春日井 会議室305

◆パトロール参加企業：8社

大和エンタープライズ（株）、（株）東伸サービス、（株）リョクリン、誠美社工業（株）、三洲土木（株）、フジ建設（株）、クリーン開発（株）、東海清掃（株）

◆講評：尾張県民事務所廃棄物対策課主幹（指導・監視グループ）堀場正弘氏

多くの会員企業の皆様が、不法投棄防止パトロールにご参加いただきありがとうございました。残念ながら不法投棄されるゴミはなかなか無くなりません。尾張北支部の皆様によって、今回も行政指導が執行しやすいしっかりとした資料作り及び報告会を開催していただいた事に改めて感謝申し上げます。引き続き会員の皆様にはパトロールのご協力を宜しくお願い致します。

1_ 犬山市羽黒堂ヶ洞付近、冷蔵庫不法投棄	2_ 日進市米野木町三ヶ峯、1年経過変化なし
	
3_ 日進市岩崎町内、生活ごみの不法投棄	4_ 瀬戸市上本町地内、自動車・部品等不法投棄
	
5_ 瀬戸市川平町付近、一般廃棄物不法投棄	6_ 愛知郡東郷町諸輪北木戸西地内、石膏ボード等不法投棄
	

支部会員の協力にて実施 大規模ごみゼロ運動・不法投棄防止パトロール

サンエイ（株）環境事業部

実施日：令和4年5月31日

実施場所：同社社屋周辺道路ごみ拾い
逢妻川河川敷漂着ごみ回収

参加者：37名（サンエイ（株）社員の皆さん）

ごみ回収量：110kg

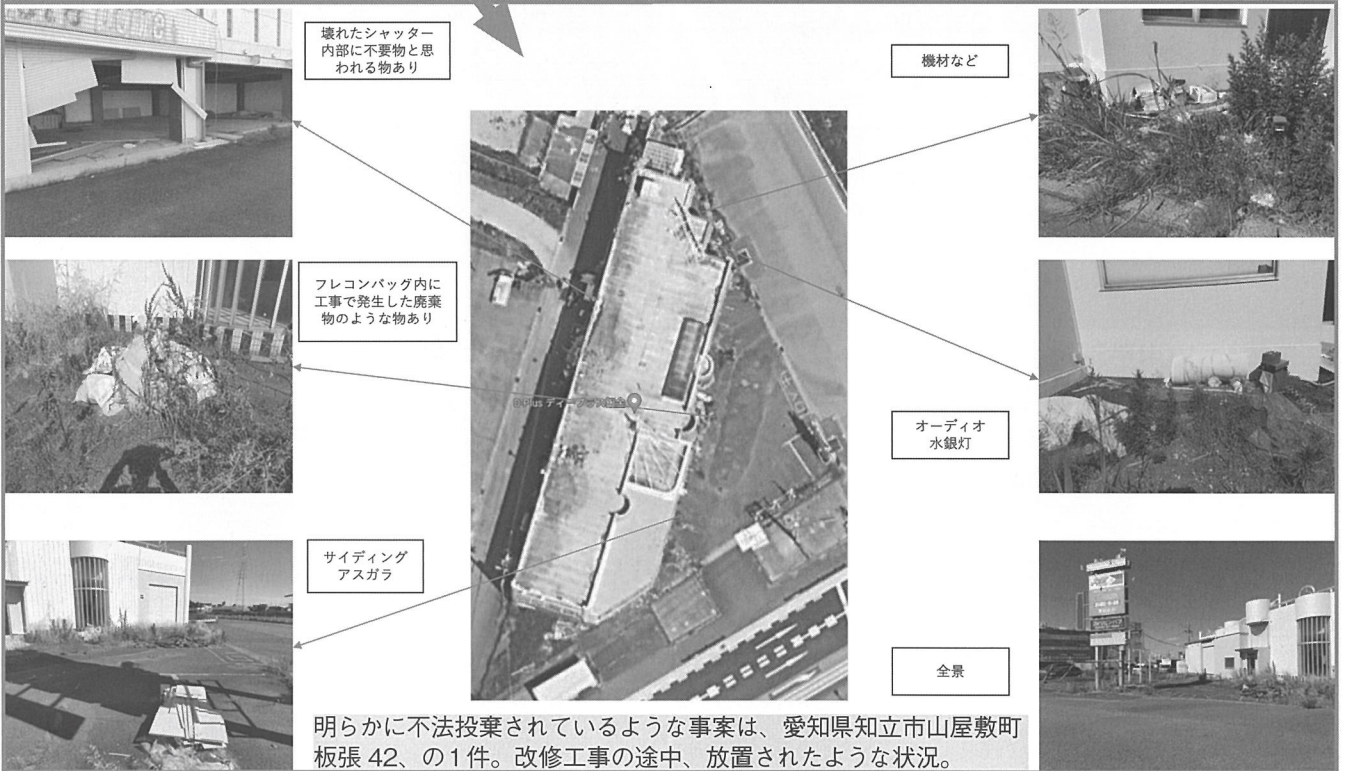


(株) エヌジェイエス、(株) 企業処理サービス、
岡崎技研（株）

実施日：令和4年6月8日

パトロール場所：岡崎市南部、安城市、知立市

参加者：石山勝範支部長、金井邦剛副支部長、
天野晃明役員



明らかに不法投棄されているような事案は、愛知県知立市山屋敷町板張 42、の1件。改修工事の途中、放置されたような状況。

令和4年度 不法投棄防止パトロール・報告会

実施日：令和4年6月28日

◆パトロール

東三河を6エリアに分け、不法投棄、不適正処理の現場を写真撮影、地図のマークアップ資料をもとに報告書を作成。

・午前9:00～12:00 15社参加

(有)リサイクル産業、三州建設(株)、(有)清水商店、(株)ダイワ、(株)トヨジン、(有)松井工業、ガステックサービス(株)、(株)加藤解体工業、(株)MARUKO、加山興業(株)、(株)イモト、(株)加藤土木解体、壽鋳業(株)、(有)ビソー環境、(株)マルサワ

東三河を6エリアに分け6班でパトロール

班	パトロール範囲	氏名
A	豊橋市内(国道1号線より北側)	井本 鬼頭 宮澤
B	豊橋市内(国道1号線より南側)	洪本 松井 長崎
C	豊橋・田原市内(神野新田より田原市)	伊藤 加藤 萩原
D	蒲郡市内・御津地区	金海 清水
E	新城市・設楽町内	竹内 津田
F	豊川市内(御津地区を除く)	酒井 柏原

◆報告会

・午後2:30～3:30 豊橋商工会議所401号室

東三河支部役員	14名
東三河総局県民環境部環境保全課	3名
東三河総局新城設楽振興事務所環境保全課	2名
豊橋市環境部廃棄物対策課	2名
合計	21名

報告会冒頭で行政担当者の方々より、不法投棄防止パトロールの巡回についての感謝の言葉が述べられました。

次にパトロールの結果をまとめた報告書をもとに、パトロールを担当した会員方々から不法投棄の現場状況について、また、昨年の状況との比較について、及び防止策の提案等がありました。

その内容をもとに行政担当者の方々と懇談を行い、今後の不法投棄防止の対策の推進を行うとのことでした。

毎年開催されている東三河支部の広域にわたる不法投棄防止パトロールは、三河地域全体の環境保全に広く貢献している事業です。



パトロールの開会挨拶を述べる鬼頭秀幸支部長

① 豊橋市嵩山町旧本坂トンネル手前。前年の不法投棄残置物。タイヤ、廃プラ、がれき類



② 豊橋市野依町諏訪205ハウス解体材、容量約60m³



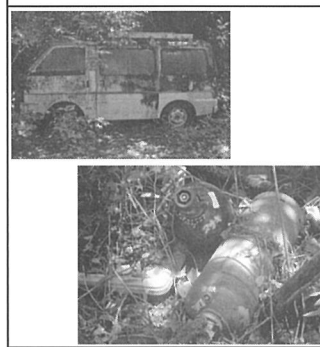
③ 田原市西山町中里(私有地)農業廃棄物、容量約30m³



④ 蒲郡市形原町。山道沿いの竹藪。可燃ゴミ、電化製品、廃プラ、容量約2m³



⑤ 新城市日吉山ノ田地内の以前中間処理施設の場所。建設系廃棄物、容量は草木で判別不明



⑥ 豊川市御津町佐脇浜2号地付近の駐車スペースの植え込み。少量の燃えるごみなのでボランティアで撤去。

